

作成日：2017年10月26日

整理番号：asahimineraru-9

製品安全シート(SDS)

1. 科学物質等および会社情報

1.1 化学品の名称

製品名 : 農業用土づくり肥料
・くみあいミネラルG ・くみあい野菜用ミネラルG
・くみあい粒状ミネラルG

1.2 会社情報

会社名 : 全国農業協同組合連合会
担当部門 : 肥料農薬部
住所 : 東京都千代田区大手町一丁目1-3-1 JAビル33F
電話番号 : 03-6271-8285 FAX番号 03-5218-2536
e-mail : ZZ_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先 : 03-6271-8286

1.3 推奨用途 : 田畑の土づくりに用いる

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類結果

物理化学的危険性 : 分類されない

健康に対する有害性

急性毒性 : 区分外
急性腐食性/刺激性 : 区分外
眼に対する損傷性/眼刺激性 : 区分外
皮膚感作性 : 区分外

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性) : 区分外
水生環境有害性(慢性) : 区分外

2.2 GHSラベル要素

絵表示 : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし
注意書き : なし
その他有害情報 : 水に一部溶解し、アルカリ性を示す(PH10-12)
乾燥状態では発塵することがある

3. 組成および成分情報

- 3.1 単一物質・混合物の区別 : 混合物
3.2 一般名または化学名 : 製鉄スラグ
3.3 成分情報

化学名	化学式	濃度範囲(%)	CAS番号	官報公示整理番号
酸化カルシウム	CaO	35-38	1305-78-8	1-189
酸化マグネシウム	MgO	2-4	1309-484	1-465
ケイ酸	SiO ₂	17-20	7631-86-9	1-548
酸化鉄	Fe ₂ O ₃	13-18	1309-37-1	1-357
酸化マンガン	MnO	2-5	11129-60-5	1-475
五酸化りん	P ₂ O ₅	1.2-2	1314-56-3	1-523

3.4 GHS分類に寄与する危険有害成分 : 該当しない

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 速やかに新鮮な空気のある場所に移し、気分が悪いときは医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合 : 速やかに水で洗い流す
目に入った場合 : 速やかに正常な水で洗顔を。目の刺激が続く場合は医師の診断を受ける
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師の診断を受ける

5. 火災時の処置

- 本製品は不燃性である。
ただし、周辺火災に応じて泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用する。
消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。

6. 漏出時の処置

- 本製品は固体であり、掃き集めて回収する。ただし、粉じんが発生する場合には、状況に応じて適正な保護具(手袋、保護眼鏡、防塵マスク等)を使用する。
河川、湖沼等公共水域に本製品からの流出水が直接流出し、PH値が高くなることに起因する環境トラブルを引き起こす恐れのある場合には、必要に応じて対策をとる。

7. 取り扱い及び保管上の注意

7.1 取り扱い

- 屋内で取り扱う場合は、換気に注意する。
眼、皮膚等への接触を防ぐために、必要に応じ保護具を使用する。
取り扱い後は、顔、手、口等を水で洗浄する。

7.2 保管

- 保管中、粉じんが発生しないように注意する。
雨水等による浸出水はアルカリ性を呈するので、河川、湖沼等公共水域に直接流入しないように必要に応じて対策をとる。

8. 暴露防止及び保護処置

8.1 管理濃度・作業環境評価基準

労働安全衛生法・作業環境評価基準

- 3.0mg/m³ : 粉じん(遊離ケイ酸を含有しない場 5
0.05mg/m³ : クロム酸及びその塩(クロムとして)
0.05mg/m³ : 重クロム酸及びその塩(クロムとして)
0.2mg/m³ : マンガン及びその化合物(塩基性マンガンを除く)(マンガンとして)

8.2 許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)

日本衛生学会

- 1mg/m³ : 第2種粉塵 吸入性粉塵

4mg/m ³	: 第2種粉塵 総粉塵
0.5mg/m ³	: (3価クロム化合物、クロムとして)
0.05mg/m ³	: (6価クロム化合物、クロムとして)
0.01mg/m ³	: (ある種の6価クロム化合物、クロムとして)
0.2mg/m ³	: マンガン及びマンガン化合物、マンガンとして)

8.3 保護具

粉じんが発生する場合には、状況に応じ適切な保護具(手袋、保護メガネ、防塵マスク)等を着用する。

8.4 設備・衛生対策

屋内で取り扱う場合、管理濃度以下にするため、必要に応じ換気対策をとること

9. 物理的及び化学的性質

9.1 物理的および化学的性質の基本情報

外観 : 塊状・粉状固体 pH : 長時間水と接触すると、浸出水はアルカリ性(pH9~12)を示す
色 : 灰色~黒褐色 嵩密度 : 1.5~2.5 匂い: 無臭 溶解性 : 水に難溶

9.2 その他の情報

潜在水硬性があり、長期間保管した場合、固結することがある。

10. 安定性および反応性

通常の保管および取り扱い条件では安定である。

水分の存在下で長期間保管した場合、固結することがある。

水と長時間接触すると、水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH9~12)を示す。

IMDGコード2.8.2.5に規定する金属腐食性試験結果から、金属腐食性に分類されるだけの腐食性は認められないと判断した。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)

経口急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない

皮膚腐食性/刺激性

皮膚腐食性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない

眼に対する損傷性/刺激性

眼の損傷影響または眼刺激性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない

皮膚感作性

呼吸器感作性又は皮膚感作性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない

呼吸器感作性

吸入による労働災害は報告されていない

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

データなし 但し、IARCの発がん性物質に記載されていない

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

経口急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

経口、吸入、経皮からの反復摂取による労働災害は報告されていない

吸引性呼吸器有害性

吸入による労働災害は報告されていない

12. 環境影響情報

長時間水と接触するとアルカリ性(pH9~12)を示すため、環境に影響を及ぼさないよう注意する

- 生態毒性(急性毒性) : 魚類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない
- 生態毒性(慢性毒性) : 魚類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められない
- 残留性・分解性 : 該当しない
- 生体蓄積性 : データ無し
- 土壌中の移動性 : データ無し
- オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

製品を含んだ水は、関連法令に適合するように十分注意しなければならない
外部の業者に廃棄を委託する場合、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し
関係法令を遵守して適切に処理する

14. 輸送上の注意

14.1 国際規制

国連番号 および海洋汚染物質 : 該当しない

14.2 国内規制

: 該当しない

14.3 緊急時応急措置指針(容器イエローカード)番号

: 該当しない

14.4 特別の安全対策 : 輸送に関しては、荷崩れの防止を確実にしない粉じんが発生しないようにする

15. 適用法令

労働基準法 : 疾病化学物質(マンガンおよびその化合物、クロム及びその化合物)

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物(酸化カルシウム、水酸化カルシウム、酸化鉄
マンガン及びその無機化合物、クロム及びその化合物)

労働安全衛生法(特定化学物質等障害予防規則) : 特定化学物質第2類物質
マンガン及びその無機化合物(塩基性酸化マンガンを除く))

労働安全衛生法(粉じん傷害予防規則) : 粉じん作業

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善に関する法律

指定化学物質(クロム及び三価クロム化合物、マンガン及びその化合物)

じん肺法 : 粉じん作業

作業環境測定法 : 特定粉じん作業

本SDSは、下記アサヒミネラル工業株式会社の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 アサヒミネラル工業株式会社
住所 山口県周南市古泉1丁目12-7
電話番号 0834-63-0134
緊急時の電話番号 同上
FAX番号 0834-63-7912

